

— パソコン・ワークステーション事情 —

新OS機種への挑戦

医療技術短期大学部（診療放射線技術学科） 小島 一彦

高速通信など情報伝達の面から見ても世界が狭くなったことが実感として受けとめられる今日である。したがって、国内はもとより国外の政治や経済の微妙な動きが即われわれの生活に影響するようになった。とくに、コンピュータの働きを活用して短い文字や言葉だけでなく、きれいな画像がほぼ実時間に目にすることが出来るのはすばらしいことである。

このような働きをするコンピュータの性能は日進月歩でうれしいことではあるが、あまりの速い変化に振り回されているのも事実である。タイミングが悪いときには1年もの間に最新機とよばれたものが1世代も2世代も前の機器となることも稀ではない。さらに、われわれユーザが最も関心のある値段の方も時にはほぼ同じ性能かあるいはそれ以上のものが半額以下に設定されたりすると悔しい思いをさせられることも最近多い。反面、高速で記憶容量の大きいコンピュータ（ワークステーション）がわれわれの予算でも手の届くところとなり、その点ではうれしいことである。

この機会に乗ってか乗せられてか判らないのだが、今年のはじめごろ、待望のワークステーションを導入することが出来た。数年のおくれはあるが、どうにかUNIX系の処理の仲間に加わることが出来ると期待した。すぐにインストールに取り組み、完了即使用と心はずませていたのだが、少し勝手が違うようでSEの方からもいま一つ明確な答えがかえってこない。聞くところによると、この機種はUNIXの統一による新しいOS(SunOS 5.1 Solaris 2.1)を組み込んだ機種であり、北陸での導入は最初であるとのことである。はじめは喜んでいただが少し不安になる。

従来のOS(SunOS 4.x Solaris 1.1)をもつ旧機種では導入時によくあるちょっとしたトラブル(?)が、UNIXの統一による新しいOS(Solaris 2.1)の組み込まれたこの新機種では、重度のトラブルとなる。しかも、まだ解説本もないため解決の糸口すらえられないことがしばしばあった。

少しは問題がありそうだと1年程前からの雑誌などの予測記事で覚悟はしていても、こんなに多くのトラブルが潜んでいるとは思ってもよらなかった。あとから考えると安価と言う言葉にうまく乗せられた一人である。

しかし、この新OSは今後すべてのワークステーションの機種に採用される方式であるので、この変換期を乗り切るのに大勢のユーザで大変さを分け合えればよかったのにと思っている。ただ、この新仕様による変更点は想像以上に大きく、ムシも多く、この仕様に対する対策もなかなかのシロモノで結構苦労をさせられた。

新機種導入時によくあることではあるが、地方では納入数も少ないのでメーカー側の対応も必ずしも

十分ではない。

半年たったころ、メーカーから送付された技術サポート誌によると、この新OSのなかのムシの数が40-50ヶ近くあると知らされちょっと驚いている。よくあることとはいえたいへん困ることも事実である。現在はやっと改訂版 OS Solaris 2.x のCD-ROMが送られてきているが、まだ完全でない。

しかし、幸いにも手にいれることのできた待望のワークステーションであるので何とか軌道にのせて、今後のUNIXの統一によるシステムにつなげてゆくようにと期待して、この難関突破も貴重な経験にしたいとはげましあっている。

高峯の華とあきらめかけていた機器が手元にあることはうれしいことで少しばかり新しい方式であるがための苦労はあるが、勉強させてもらったと考えている。ここに、新OSの変更点などを表1、表2に示したが今後導入される方への参考になれば幸いである。

なお、本機器稼働に努力されている医療短大部診療放射線技術学科の中山和也助手に感謝します。

表1 新OS(Solaris 2.1)と旧OSとのおもな相異点

○ Cコンパイラが別売りである。(以前は、OSに付属)

○ コマンドオプションが違う。

旧 ps -aux 新 ps -elf

○ ディレクトリが違う。

例えば、sendmail.cf などの mail 関係のファイル

旧 OS -----> /etc/sendmail.cf

Solaris 2.1 --> /etc/mail/sendmail.cf

○ install 先が違う。

Cコンパイラやアプリケーションの一部(含gcc等のフリーソフト)のインストール先が、
/usr から /opt に変更になった。

表2 新OSに含まれる旧OS系コマンド

○ Solaris 2.1では、/usr/ucbに旧OS系のコマンドの一部がある。

Mail	expr	ld	plottoa	sum	vacation
aedplot	fastboot	lint	printenv	t300	vedit
arch	fasthalt	ln	ps	t300s	vi
atoplot	file	logger	quota	t4013	view
basename	finger	lpc	rcp	t450	vipw
bgplot	fmt	lpq	rdate	tail	vmstat
biff	fold	lpr	rdist	talk	vplot
cc	from	lprm	renice	tcopy	w
chown	ftp	lptest	reset	tek	wc
clear	gigiplot	ls	rlogin	telnet	whereis
crtplot	groups	mach	rsh	test	whoami
df	head	mail	ruptime	tftp	whois
du	hostid	mkstr	rusage	touch	xstr
dumbplot	hostname	more	rwho	tr	
e	hp7221plot	netstat	script	tset	
echo	hpplot	page	sed	ucblinks	
edit	implot	pagesize	shutdown	uptime	
ex	install	plot	stty	users	

注意) 全てのコマンドを完全に試したわけではないので、全く同じかどうかは保証できない。